

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	妙堂崎五所川原線橋梁補修(五所川原大橋)工事		
受注者名	齋勝建設株式会社		
工事場所	つがる市柏下古川～五所川原市字不魚住地内	請負金額	226,611,000円
工期	令和5年3月23日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年2月21日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	原田 貴仁	総括監督員	根川 徹
工事内容	橋梁付属物工N=1式 橋梁補修工N=1式 現場塗装工N=1式 橋梁足場等設置工N=1式	主任監督員	工藤 寛之
		監督員	坂本 浩樹

推薦理由

本工事は、1級河川岩木川を横架する県道154号(妙堂崎五所川原線、五所川原大橋)のP5～A2の区間について、床版補修・塗装塗替等の橋梁保全工事を行ったものである。当該工事における課題としては、①橋梁の縦断計画により大きく変化する桁下空間を踏まえた仮設備計画の立案②地球温暖化で懸念される夏場の気温上昇下における熱中症対策の2点があり、積極的な検討により堅実な工事の進捗を図り、トラブルも無く工事を完成させた。

桁下空間の確保が厳しくなる橋台側は、河川管理者との協議調整により、出水期においても想定した作業方法が可能となる最小限のスペースが確保できたことから、吊足場設置・プラスト作業・現場塗装はA2からP5に向けて施工し、中間検査後はP5からA2に向けて吊足場を撤去していくことにより、工期を早めて完成することが出来た。

コンクリート含浸材や断面修復材等の液だれや、鉛を含む既設塗膜の飛散が許されず、閉鎖空間での作業が絶対条件となる当該工事においては、熱中症のリスクが非常に高いことから、特に換気が厳しくなるプラスト作業時には、1時間ごとの休憩を義務付けたほか、作業員休憩所には冷蔵庫と簡易エアコンを配置した。また、週休2日制と工程進捗の双方を考慮して、残暑を避けて計画休日を設け、翌週に施工日とするなどの対応を取り、無事故で工事を終えることが出来た。

地域貢献として、「全国建設青年の日」の施工現場周辺一斉清掃に参加し、ゴミ拾い活動に実施した。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、西北地域県民局 地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。弊社は「みんなで作る 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。



代表取締役
齋藤 彰浩



監理技術者
原田 貴仁